

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて「インベスコ オーストラリア債券ファンド（毎月決算型）」は、2025年8月20日に第269期の決算を行いました。ここに作成期中（第264期から第269期）の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

\*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	<ul style="list-style-type: none"><li>「インベスコ オーストラリア債券マザーファンド」受益証券への投資を通じて、豪ドル建ての公社債等に投資を行うことにより、中長期的に安定した収益の確保および投資信託財産の着実な成長を図ることを目標に運用を行います。</li><li>・実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。</li></ul>	
主要運用対象	インベスコ オーストラリア債券ファンド（毎月決算型）	「インベスコ オーストラリア債券 マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
組入制限	インベスコ オーストラリア債券ファンド（毎月決算型）	<ul style="list-style-type: none"><li>株式への実質投資割合は、投資信託財産の純資産総額の30%以下とします。</li><li>・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。</li></ul>
	インベスコ オーストラリア債券 マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"><li>株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の30%以下とします。</li><li>・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</li></ul>
分配方針	原則として毎月の決算時（毎月20日、該当日が休業日の場合は翌営業日）に委託会社が、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。 ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わないことがあります。	

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社  
お問い合わせダイヤル

電話番号：(03) 6447-3100

受付時間：毎営業日の午前9時～午後5時



## インベスコ オーストラリア債券ファンド (毎月決算型)

追加型投信／海外／債券



## 運用報告書（全体版）

第264期（決算日 2025年3月21日）

第265期（決算日 2025年4月21日）

第266期（決算日 2025年5月20日）

第267期（決算日 2025年6月20日）

第268期（決算日 2025年7月22日）

第269期（決算日 2025年8月20日）

## インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<https://www.invesco.com/jp/ja/>

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準価額				ブルームバーグオーストラリア国債インデックス (Bloomberg AusBond Treasury 0+ Yr Index)(円換算ベース) (参考指数)	債券組入比率	純資産額
	税分	分配額	期騰落率	中率			
240期(2023年3月20日)	円 2,940	円 5	% △1.2	28,673	% △0.7	% 99.3	百万円 15,236
241期(2023年4月20日)	2,967	5	1.1	28,935	0.9	99.0	15,167
242期(2023年5月22日)	2,997	5	1.2	29,256	1.1	99.0	15,138
243期(2023年6月20日)	3,110	5	3.9	30,402	3.9	99.2	15,529
244期(2023年7月20日)	3,050	5	△1.8	29,903	△1.6	99.1	14,955
245期(2023年8月21日)	2,958	5	△2.9	29,011	△3.0	98.8	14,369
246期(2023年9月20日)	3,046	5	3.1	29,906	3.1	98.6	14,568
247期(2023年10月20日)	2,933	5	△3.5	28,923	△3.3	98.7	13,839
248期(2023年11月20日)	3,071	5	4.9	30,354	4.9	99.3	14,340
249期(2023年12月20日)	3,129	5	2.1	30,954	2.0	98.8	14,344
250期(2024年1月22日)	3,125	5	0.0	30,983	0.1	99.5	14,072
251期(2024年2月20日)	3,159	5	1.2	31,391	1.3	98.1	14,026
252期(2024年3月21日)	3,228	5	2.3	32,155	2.4	98.8	14,117
253期(2024年4月22日)	3,195	5	△0.9	31,910	△0.8	98.8	13,723
254期(2024年5月20日)	3,358	5	5.3	33,630	5.4	99.2	14,189
255期(2024年6月20日)	3,397	5	1.3	34,093	1.4	98.2	14,181
256期(2024年7月22日)	3,381	5	△0.3	33,965	△0.4	99.3	13,952
257期(2024年8月20日)	3,222	5	△4.6	32,492	△4.3	96.8	13,114
258期(2024年9月20日)	3,188	5	△0.9	32,151	△1.0	98.9	12,856
259期(2024年10月21日)	3,230	5	1.5	32,668	1.6	99.1	12,888
260期(2024年11月20日)	3,237	5	0.4	32,757	0.3	99.0	12,794
261期(2024年12月20日)	3,172	5	△1.9	32,161	△1.8	98.9	12,296
262期(2025年1月20日)	3,111	5	△1.8	31,656	△1.6	98.0	11,977
263期(2025年2月20日)	3,090	5	△0.5	31,485	△0.5	98.5	11,778
264期(2025年3月21日)	3,056	5	△0.9	31,178	△1.0	98.6	11,560
265期(2025年4月21日)	2,961	5	△2.9	30,340	△2.7	98.9	11,115
266期(2025年5月20日)	3,045	5	3.0	31,234	2.9	98.8	11,360
267期(2025年6月20日)	3,115	5	2.5	32,013	2.5	99.0	11,537
268期(2025年7月22日)	3,167	5	1.8	32,607	1.9	99.4	11,594
269期(2025年8月20日)	3,144	5	△0.6	32,409	△0.6	97.7	11,407

(注) 基準価額および分配金は1万口当たりです。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドはベンチマークを定めていないため、参考指数としてブルームバーグオーストラリア国債インデックス (Bloomberg AusBond Treasury 0+ Yr Index) (円換算ベース) を掲載しています。当該参考指数は、計算日の前営業日のブルームバーグオーストラリア国債インデックス (Bloomberg AusBond Treasury 0+ Yr Index) (オーストラリアドルベース) に計算日のオーストラリアドル為替レート (対顧客電信売買相場仲値) を乗じ、設定日を10,000として、当社で独自に指教化したものです。以下、同じです。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額	ブルームバーグオーストラリア国債インデックス (Bloomberg AusBond Treasury 0+Yr Index)(円換算ベース)		債組入比率
			騰落率	(参考指標)	
第264期	(期首) 2025年2月20日	円 3,090	% —	31,485	% —
	2月末	3,032	△1.9	30,881	△1.9
	(期末) 2025年3月21日	3,061	△0.9	31,178	△1.0
					98.6
第265期	(期首) 2025年3月21日	3,056	—	31,178	—
	3月末	3,051	△0.2	31,118	△0.2
	(期末) 2025年4月21日	2,966	△2.9	30,340	△2.7
					98.9
第266期	(期首) 2025年4月21日	2,961	—	30,340	—
	4月末	3,003	1.4	30,753	1.4
	(期末) 2025年5月20日	3,050	3.0	31,234	2.9
					98.8
第267期	(期首) 2025年5月20日	3,045	—	31,234	—
	5月末	3,037	△0.3	31,152	△0.3
	(期末) 2025年6月20日	3,120	2.5	32,013	2.5
					99.0
第268期	(期首) 2025年6月20日	3,115	—	32,013	—
	6月末	3,140	0.8	32,278	0.8
	(期末) 2025年7月22日	3,172	1.8	32,607	1.9
					99.4
第269期	(期首) 2025年7月22日	3,167	—	32,607	—
	7月末	3,182	0.5	32,759	0.5
	(期末) 2025年8月20日	3,149	△0.6	32,409	△0.6
					97.7

(注) 基準価額は1万口当たりです。

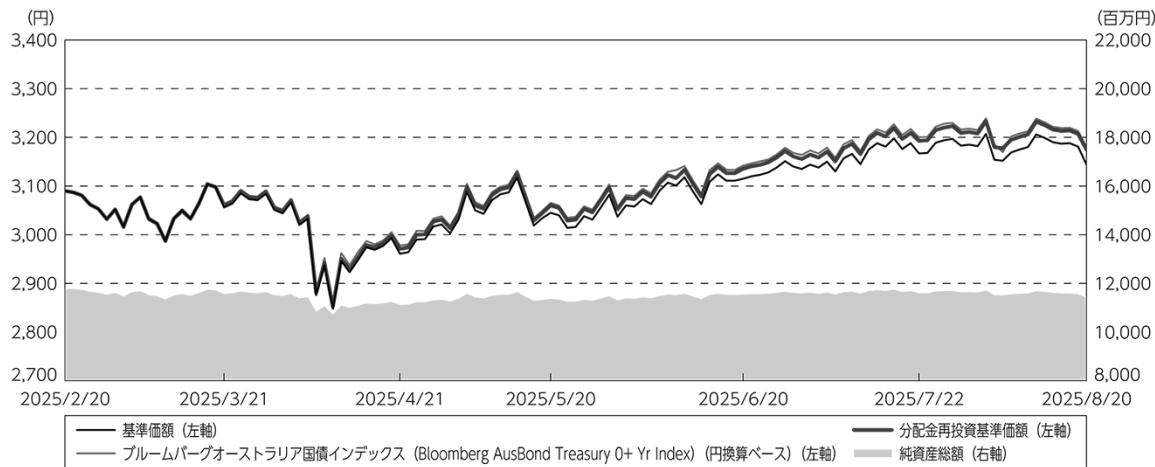
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

## ○運用経過

### 作成期間中の基準価額等の推移

(2025年2月21日～2025年8月20日)



第264期首：3,090円

第269期末：3,144円 (既払分配金(税込み)：30円)

騰落率： 2.7% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額およびブルームバーグオーストラリア国債インデックス (Bloomberg AusBond Treasury 0+ Yr Index) (円換算ベース) は、作成期首 (2025年2月20日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) ブルームバーグオーストラリア国債インデックス (Bloomberg AusBond Treasury 0+ Yr Index) (円換算ベース) は、参考指数です。

## ○基準価額の主な変動要因

### [上昇要因]

- オーストラリアドル建ての公社債などを実質的な主要投資対象としているため、実質的に保有する債券からのインカムゲイン(利息収入)が基準価額の上昇要因となりました。
- 幅広い年限で金利が低下(債券価格は上昇)したことが基準価額の上昇要因となりました。

### [下落要因]

- 実質外貨建資産の為替ヘッジを行わなかったため、オーストラリアドルが対円で下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

## 投資環境

### ＜オーストラリア国債利回り＞

2年 3.34% (前作成期末 3.93%) 5年 3.66% (同 4.11%) 10年 4.30% (同 4.53%)

### ＜対円為替レート＞

オーストラリアドル／円 95円30銭 (前作成期末 95円97銭)

※上記は当作成期末の数値です。

## ＜債券市場＞

当作成期のオーストラリア金利は幅広い年限で低下しました。

作成期初から2025年3月末にかけては、国内の消費者物価指数（CPI）が前月から鈍化したことや雇用環境の逼迫が緩和しつつあることなどを受けて5月の利下げ観測が高まることなどから、オーストラリア国債利回りは小幅に低下しました。4月には米国の大規模な関税措置により世界的な景気後退懸念が広まることなどから、オーストラリア国債利回りは大きく低下しました。5月以降は、オーストラリア準備銀行（RBA）が利下げを実施したことや今後の追加利下げ観測が高まることなどからオーストラリア国債利回りは低下基調で推移しました。作成期末にかけては、RBAが市場予想に反して政策金利を据え置いたことや、米国国債利回りが上昇（債券価格は下落）したことなどを受けてオーストラリア国債利回りは上昇しましたが、作成期を通してみると、当作成期のオーストラリア国債利回りは低下しました。

## ＜為替市場＞

当作成期のオーストラリアドルは、対円で下落しました。

作成期初は、日銀が追加利上げに慎重な姿勢を示したことなどを受け、オーストラリアドルは対円で上昇しました。その後、オーストラリア国債利回りが低下したことや、日銀の政策金利引き上げと追加利上げ観測が浮上したことなどを受け、円が買われやすい展開となりました。作成期末にかけては、日銀が利上げに慎重な姿勢を示したことなどを背景に再びオーストラリアドルが買われやすい展開となりましたが、作成期を通してみるとオーストラリアドルは対円で下落しました。

## 当ファンドのポートフォリオ

主として、インベスコ オーストラリア債券 マザーファンド（以下、マザーファンドといいます。）に投資を行い、マザーファンドを通じて、オーストラリアドル建ての公社債などに投資を行いました。また、実質外貨建資産の投資に当たっては、為替ヘッジを行いませんでした。

マザーファンドでは、ファンダメンタルズ分析とモデルに基づくクオンツ分析を併用して経済と市場価格の関係の調査・分析を行い、オーストラリアの金利水準や市況動向、信用格付けなどを総合的に勘案して投資銘柄を選定し、ポートフォリオを構築しました。

デュレーション戦略では、作成期初から2025年2月末までは参考指数に対しオーバーウェイトと

しました。その後、3月末までは参考指数並みとしましたが、4月に入り一時に参考指数に対しアンダーウエイトとしました。その後は6月下旬ごろまでは参考指数並みとするポジションを維持し、6月下旬ごろから作成期末までは参考指数に対し小幅にオーバーウエイトとするポジションを維持しました。

信用格付けは、作成期を通じてAAA格、AA格など信用格付けの高い債券を中心に運用を行いました。種別配分では社債、地方債の組み入れを機動的に変化させながら非国債の組み入れを維持しました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当作成期の分配金再投資基準価額騰落率は+2.7%となり、参考指数であるブルームバーグオーストラリア国債インデックス (Bloomberg AusBond Treasury 0+ Yr Index) (円換算ベース) の騰落率+2.9%を下回る結果となりました。

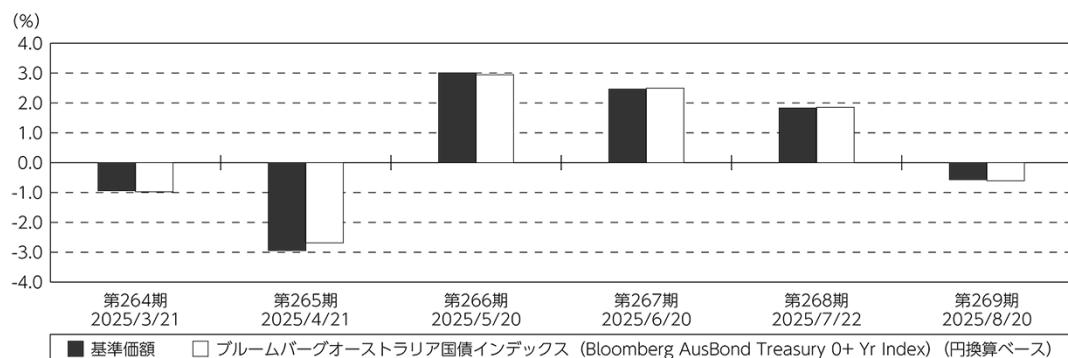
### [プラス要因]

- ・金利が低下する局面において、デュレーション戦略で参考指数に対し小幅にオーバーウエイトとする戦略をとっていたことがプラス寄与となりました。

### [マイナス要因]

- ・金利が低下する局面において、デュレーション戦略で参考指数に対しアンダーウエイトとする戦略をとっていたことがマイナス要因となりました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

(注) ブルームバーグオーストラリア国債インデックス (Bloomberg AusBond Treasury 0+ Yr Index) (円換算ベース) は、参考指数です。

## 分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向などを勘案し、第264期～第269期は1万口当たり5円（全て税込み）とさせていただきました。収益分配金に充てなかつた収益につきましては、信託財産に留保して元本部分と同一の運用を行います。

### ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第264期	第265期	第266期	第267期	第268期	第269期
	2025年2月21日～ 2025年3月21日	2025年3月22日～ 2025年4月21日	2025年4月22日～ 2025年5月20日	2025年5月21日～ 2025年6月20日	2025年6月21日～ 2025年7月22日	2025年7月23日～ 2025年8月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	5 0.163%	5 0.169%	5 0.164%	5 0.160%	5 0.158%	5 0.159%
当期の収益	2	3	5	5	5	2
当期の収益以外	2	2	—	—	—	2
翌期繰越分配対象額	48	46	46	48	49	47

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

### ○今後の運用方針

主としてマザーファンドに投資を行い、マザーファンドを通じてオーストラリアドル建ての公社債などに投資を行います。また、実質外貨建資産の投資に当たっては、原則として為替ヘッジを行わない方針です。

マザーファンドでは、ファンダメンタルズ分析とモデルに基づくクオント分析を併用して経済と市場価格の関係の調査・分析を行い、オーストラリアの金利水準や市況動向、信用格付けなどを総合的に勘案して投資銘柄を選定し、ポートフォリオを構築します。

中央銀行であるRBAは、2025年8月12日の金融政策決定会合で政策金利を0.25%引き下げ、3.60%とすることを決定しました。このような環境下、ポートフォリオのデュレーションは、参考指標対比で小幅にオーバーウェイトとするポジションにて運用を開始する方針です。また、引き続き社債を中心とする非国債への配分を継続する方針です。

## ○ 1万口当たりの費用明細

(2025年2月21日～2025年8月20日)

項目	第264期～第269期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 20	% 0.655	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(9)	(0.300)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(10)	(0.327)	購入後の情報提供、運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(1)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他の費用	0	0.011	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.005)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
合計	20	0.666	
作成期間の平均基準価額は、3,074円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

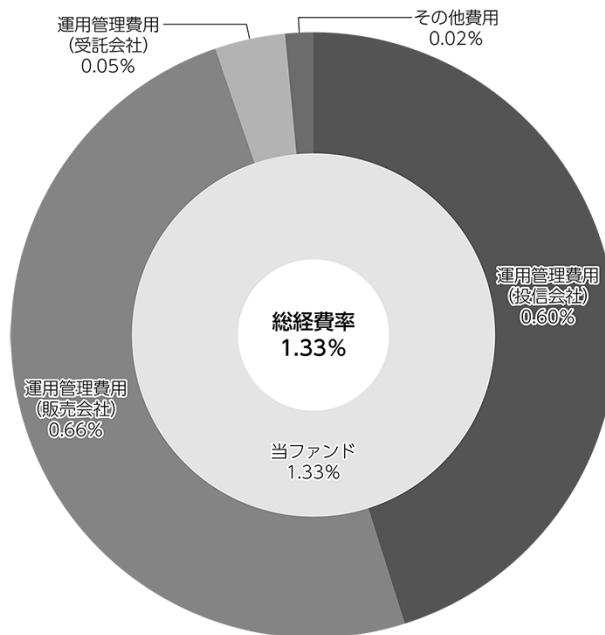
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入しております。

## (参考情報)

## ○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.33%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2025年2月21日～2025年8月20日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第264期～第269期			
	設定期		解約	
	口数	金額	口数	金額
インベスコ オーストラリア債券 マザーファンド	千口 4,425	千円 14,588	千口 229,342	千円 762,026

(注) 単位未満は切捨てています。

## ○利害関係人との取引状況等

(2025年2月21日～2025年8月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2025年8月20日現在)

## 親投資信託残高

銘柄	第263期末		第269期末	
	口数	口数	評価額	評価額
インベスコ オーストラリア債券 マザーファンド	千口 3,578,957	千口 3,354,039	千円 11,446,331	千円 11,446,331

(注) 単位未満は切捨てています。

## ○投資信託財産の構成

(2025年8月20日現在)

項目	第269期末	
	評価額	比率
インベスコ オーストラリア債券 マザーファンド	千円 11,446,331	% 99.9
コール・ローン等、その他	7,203	0.1
投資信託財産総額	11,453,534	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) インベスコ オーストラリア債券 マザーファンドにおいて、当座成期末における外貨建純資産（11,499,463千円）の投資信託財産総額（11,500,850千円）に対する比率は100.0%です。

(注) 外貨建資産は、当座成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年8月20日における邦貨換算レートは、1オーストラリアドル=95.30円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第264期末	第265期末	第266期末	第267期末	第268期末	第269期末
	2025年3月21日現在	2025年4月21日現在	2025年5月20日現在	2025年6月20日現在	2025年7月22日現在	2025年8月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	11,595,378,327	11,149,310,971	11,397,282,662	11,572,764,855	11,643,375,541	11,453,534,984
イベスコオーストラリア債券マザーファンド評議会	11,593,624,352	11,147,945,000	11,397,005,600	11,570,267,620	11,630,806,334	11,446,331,376
未収入金	1,753,975	1,365,971	277,062	2,497,235	12,569,207	7,203,608
(B) 負債	35,279,850	33,516,459	36,812,119	34,899,262	48,679,315	46,110,401
未払収益分配金	18,911,643	18,769,413	18,656,725	18,519,968	18,307,640	18,144,066
未払解約金	4,112,167	1,954,501	6,121,968	3,513,451	16,826,583	15,692,381
未払信託報酬	12,167,674	12,704,179	11,945,060	12,777,477	13,456,726	12,185,588
その他未払費用	88,366	88,366	88,366	88,366	88,366	88,366
(C) 純資産総額(A-B)	11,560,098,477	11,115,794,512	11,360,470,543	11,537,865,593	11,594,696,226	11,407,424,583
元本	37,823,286,875	37,538,827,656	37,313,451,693	37,039,937,791	36,615,281,471	36,288,133,330
次期繰越損益金	△26,263,188,398	△26,423,033,144	△25,952,981,150	△25,502,072,198	△25,020,585,245	△24,880,708,747
(D) 受益権総口数	37,823,286,875口	37,538,827,656口	37,313,451,693口	37,039,937,791口	36,615,281,471口	36,288,133,330口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,056円	2,961円	3,045円	3,115円	3,167円	3,144円

＜注記事項＞（当運用報告書作成時点では監査未了です。）

(注) 当ファンドの第264期首元本額は38,115,811,773円、第264～269期中追加設定元本額は47,556,594円、第264～269期中一部解約元本額は1,875,235,037円です。

(注) 2025年8月20日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は24,880,708,747円です。

## ○損益の状況

項目	第264期	第265期	第266期	第267期	第268期	第269期
	2025年2月21日～ 2025年3月21日	2025年3月22日～ 2025年4月21日	2025年4月22日～ 2025年5月20日	2025年5月21日～ 2025年6月20日	2025年6月21日～ 2025年7月22日	2025年7月23日～ 2025年8月20日
(A) 有価証券売買損益	円 △ 97,255,463	円 △ 325,795,372	円 342,091,239	円 292,041,750	円 220,954,383	円 △ 53,257,872
売買益	1,149,798	2,120,803	343,962,417	294,998,481	222,828,450	640,716
売買損	△ 98,405,261	△ 327,916,175	△ 1,871,178	△ 2,956,731	△ 1,874,067	△ 53,898,588
(B) 信託報酬等	△ 12,256,040	△ 12,792,545	△ 12,033,426	△ 12,865,843	△ 13,545,092	△ 12,273,954
(C) 当期損益金(A+B)	△ 109,511,503	△ 338,587,917	△ 330,057,813	△ 279,175,907	△ 207,409,291	△ 65,531,826
(D) 前期繰越損益金	△ 2,126,348,858	△ 2,237,219,816	△ 2,578,431,634	△ 2,249,999,550	△ 1,966,125,449	△ 1,760,832,549
(E) 追加信託差損益金	△24,008,416,394	△23,828,455,998	△23,685,950,604	△23,512,728,587	△23,243,561,447	△23,036,200,306
(配当等相当額)	( 73,045,730)	( 72,526,920)	( 72,116,406)	( 71,608,177)	( 70,810,892)	( 70,199,603)
(売買損益相当額)	(△24,081,462,124)	(△23,900,982,918)	(△23,758,067,010)	(△23,584,336,764)	(△23,314,372,339)	(△23,106,399,909)
(F) 計(C+D+E)	△26,244,276,755	△26,404,263,731	△25,934,324,425	△25,483,552,230	△25,002,277,605	△24,862,564,681
(G) 収益分配金	△ 18,911,643	△ 18,769,413	△ 18,656,725	△ 18,519,968	△ 18,307,640	△ 18,144,066
次期繰越損益金(F+G)	△26,263,188,398	△26,423,033,144	△25,952,981,150	△25,502,072,198	△25,020,585,245	△24,880,708,747
追加信託差損益金	△24,008,416,394	△23,828,455,998	△23,685,950,604	△23,512,728,587	△23,243,561,447	△23,036,200,306
(配当等相当額)	( 73,047,658)	( 72,529,927)	( 72,118,163)	( 71,609,845)	( 70,812,681)	( 70,201,150)
(売買損益相当額)	(△24,081,464,052)	(△23,900,985,925)	(△23,758,068,767)	(△23,584,338,432)	(△23,314,374,128)	(△23,106,401,456)
分配準備積立金	108,613,737	100,260,956	102,732,959	106,967,389	110,943,917	101,871,281
繰越損益金	△ 2,363,385,741	△ 2,694,838,102	△ 2,369,763,505	△ 2,096,311,000	△ 1,887,967,715	△ 1,946,379,722

(注) (A) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 運用の指図に係る権限を委託するための費用として、委託者が受ける報酬の40%の金額を、(B) 信託報酬等のうちの委託者報酬の中から支払っています。

(注) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。

	第264期	第265期	第266期	第267期	第268期	第269期
(A) 配当等収益(費用控除後)	11,188,713円	11,262,131円	21,752,630円	23,526,178円	23,532,614円	10,082,289円
(B) 有価証券売買等損益(費用控除後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	73,047,658	72,529,927	72,118,163	71,609,845	70,812,681	70,201,150
(D) 分配準備積立金	116,336,667	107,768,238	99,637,054	101,961,179	105,718,943	109,933,058
分配可能額(A+B+C+D) (1万口当たり分配可能額)	200,573,038 ( 53)	191,560,296 ( 51)	193,507,847 ( 51)	197,097,202 ( 53)	200,064,238 ( 54)	190,216,497 ( 52)
収益分配金 (1万口当たり収益分配金)	18,911,643 ( 5)	18,769,413 ( 5)	18,656,725 ( 5)	18,519,968 ( 5)	18,307,640 ( 5)	18,144,066 ( 5)

## ○分配金のお知らせ

	第264期	第265期	第266期	第267期	第268期	第269期
1万口当たり分配金(税込み)	5円	5円	5円	5円	5円	5円

## ○約款変更のお知らせ

- 投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書」を規定した条文および関連条文について、信託約款に所要の変更を行いました。(2025年4月1日)

(2025年8月20日現在)

## ○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

## &lt;インベスコ オーストラリア債券 マザーファンド&gt;

下記は、インベスコ オーストラリア債券 マザーファンド全体(3,367,885千口)の内容です。

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	額面金額	第269期末						
		評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
オーストラリア	千オーストラリアドル 134,000	千オーストラリアドル 117,478	千円 11,195,655	% 97.4	% —	% 53.9	% 22.2	% 21.3
合計	134,000	117,478	11,195,655	97.4	—	53.9	22.2	21.3

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、当作成期末の純資産総額に対する邦貨換算金額（評価額）の比率です。

(注) 信用格付については、原則として信用格付業者等よりデータを入手しています。

(注) 時価については、原則として金融商品取引業者、外国証券会社および価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 金額の単位未満は切捨てています。

## (B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	利 率	額面金額	第269期末			
			評価額		償還年月日	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
オーストラリア		% 千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円		
国債証券	オーストラリア国債	2.75	4,000	3,876	369,398	2029/11/21
	オーストラリア国債	2.5	15,000	14,285	1,361,441	2030/ 5/21
	オーストラリア国債	1.0	12,000	10,446	995,583	2030/12/21
	オーストラリア国債	1.25	5,000	4,206	400,860	2032/ 5/21
	オーストラリア国債	3.75	1,500	1,449	138,135	2034/ 5/21
	オーストラリア国債	3.5	2,000	1,881	179,295	2034/12/21
	オーストラリア国債	2.75	1,500	1,311	124,951	2035/ 6/21
	オーストラリア国債	2.75	5,000	3,913	372,951	2041/ 5/21
	オーストラリア国債	3.0	5,300	3,929	374,504	2047/ 3/21
地方債証券	豪州首都圏特別地域債	2.25	2,000	1,890	180,122	2029/ 5/22
	ニューサウス・ウェールズ州債	1.75	3,000	2,365	225,446	2034/ 3/20
	ニューサウス・ウェールズ州債	2.25	8,000	5,311	506,172	2041/ 5/ 7
	ニューサウス・ウェールズ州債	4.0	1,000	1,003	95,638	2026/ 5/20
	クイーンズランド州債	1.75	7,000	6,087	580,130	2031/ 8/21
	南オーストラリア州債	3.0	5,000	4,978	474,431	2026/ 7/20
	南オーストラリア州債	1.75	4,000	3,392	323,265	2032/ 5/24
	TREASURY CORP ピクトリア州債	1.5	2,000	1,704	162,415	2031/ 9/10
	TREASURY CORP ピクトリア州債	2.0	2,000	1,515	144,423	2035/ 9/17
	TREASURY CORP ピクトリア州債	2.4	1,000	544	51,911	2050/ 8/18
	ピクトリア州債	2.5	3,000	2,842	270,915	2029/10/22
	ピクトリア州債	1.5	3,000	2,633	250,960	2030/11/20

銘 柄	利 率	額面金額	第269期末		
			評 価	額	償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額	
オーストラリア	%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円	
特殊債券 (除く金融債)	AFRICAN DEVELOPMENT BANK	1.1	3,000	2,900	2026/12/16
	ASIAN INFRASTRUCTURE INV	1.0	3,000	2,942	2026/5/6
	ASIAN INFRASTRUCTURE INV	4.0	2,000	2,008	2028/5/17
	欧州投資銀行	0.75	2,000	1,895	2027/7/15
	欧州投資銀行	1.3	3,000	2,575	2031/1/27
	KFW	3.2	4,000	3,985	2026/9/11
	NATIONAL HOUSING FIN	2.38	2,000	1,909	2029/3/28
	クイーンズランド州債	1.75	7,000	5,432	2034/7/20
	南オーストラリア州債	1.75	3,000	2,350	2034/5/24
	ビクトリア州債	2.25	2,000	1,601	2034/11/20
普通社債券 (含む投資法人債券)	DEXUS FINANCE PTY	3.0	1,500	1,319	2032/2/3
	GENERAL PROPERTY TRUST	2.849	1,200	1,026	2032/2/20
	GPT WHL OFFICE FD NO1	2.525	2,000	1,986	2026/1/12
	NBN	1.0	3,000	2,974	2025/12/3
	UNIVERSITY OF SYDNEY	3.75	3,000	2,999	2025/8/28
合	計			11,195,655	

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場仲値により邦貨換算したものです。

(注) 時価については、原則として金融商品取引業者、外国証券会社および価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 金額の単位未満は切捨てています。

## インベスコ オーストラリア債券 マザーファンド

## 運用報告書

## 第22期

決算日 2025年2月20日

(計算期間：2024年2月21日から2025年2月20日まで)

運用方針	①豪ドル建ての公社債の中から、オーストラリアの金利水準や市況動向、信用格付等を総合的に勘案して選定した銘柄に投資を行います。 ②運用にあたっては、経済と市場価格の関係を調査・分析し意思決定を行うアクティブ運用を行います。調査・分析は、ファンダメンタルズ分析とモデルに基づくクオンツ分析を併用します。 ③外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	豪ドル建ての公社債等を主要投資対象とします。
組入制限	①株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の30%以下とします。 ②外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<https://www.invesco.com/jp/ja/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	ブルームバーグオーストラリア国債インデックス (Bloomberg AusBond Treasury 0+ Yr Index)				債組入比率	純資産額
		期騰落率	中率	(円換算ベース)	(参考指數)		
18期(2021年2月22日)	円 30,105	% 12.9		28,852		% 11.3	% 98.7 百万円 24,337
19期(2022年2月21日)	28,583	△ 5.1		27,518		△ 4.6	99.1 18,250
20期(2023年2月20日)	29,842	4.4		28,873		4.9	98.6 15,696
21期(2024年2月20日)	32,688	9.5		31,391		8.7	97.8 14,121
22期(2025年2月20日)	33,007	1.0		31,485		0.3	98.2 11,860

(注) 基準価額は1万口当たりです。

(注) 当ファンドはベンチマークを定めていないため、参考指數としてブルームバーグオーストラリア国債インデックス (Bloomberg AusBond Treasury 0+ Yr Index) (円換算ベース) を掲載しています。当該参考指數は、計算日の前営業日のブルームバーグオーストラリア国債インデックス (Bloomberg AusBond Treasury 0+ Yr Index) (オーストラリアドルベース) に計算日のオーストラリアドル為替レート (対顧客電信売買相場仲値) を乗じ、設定日を10,000として、当社で独自に指数化したものです。以下、同じです。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	ブルームバーグオーストラリア国債インデックス (Bloomberg AusBond Treasury 0+ Yr Index)				債組入比率
		騰落率	中率	(円換算ベース)	(参考指數)	
(期首) 2024年2月20日	円 32,688	% 一		31,391		% 一 97.8
2月末	32,632	△0.2		31,334		△0.2 98.3
3月末	33,325	1.9		31,987		1.9 98.6
4月末	33,923	3.8		32,599		3.8 98.4
5月末	34,490	5.5		33,120		5.5 98.5
6月末	35,652	9.1		34,180		8.9 98.4
7月末	33,551	2.6		32,174		2.5 99.0
8月末	33,873	3.6		32,459		3.4 99.0
9月末	34,079	4.3		32,640		4.0 99.0
10月末	34,185	4.6		32,697		4.2 98.6
11月末	33,541	2.6		32,061		2.1 98.2
12月末	33,870	3.6		32,326		3.0 99.0
2025年1月末	33,102	1.3		31,608		0.7 98.2
(期末) 2025年2月20日	33,007	1.0		31,485		0.3 98.2

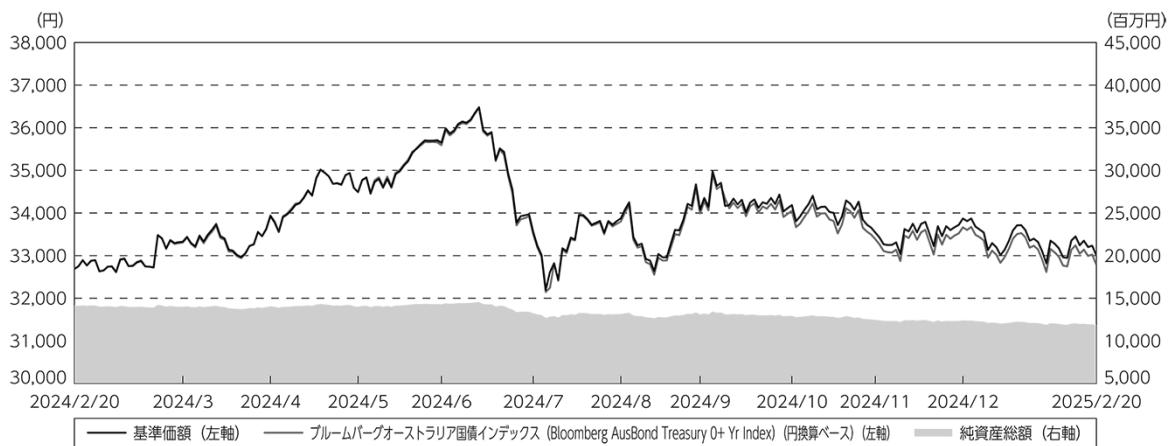
(注) 基準価額は1万口当たりです。

(注) 謄落率は期首比です。

## ○運用経過

## 期中の基準価額等の推移

(2024年2月21日～2025年2月20日)



期 首：32,688円  
 期 末：33,007円  
 謄落率： 1.0%

(注) ブルームバーグオーストラリア国債インデックス (Bloomberg AusBond Treasury 0+ Yr Index) (円換算ベース) は、期首 (2024年2月20日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記謄落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) ブルームバーグオーストラリア国債インデックス (Bloomberg AusBond Treasury 0+ Yr Index) (円換算ベース) は、参考指数です。

## ○基準価額の主な変動要因

## [上昇要因]

- オーストラリアドル建ての公社債などを主要投資対象としているため、保有する債券からのインカムゲイン（利息収入）が基準価額の上昇要因となりました。

## [下落要因]

- 幅広い年限で金利が上昇（債券価格は下落）したことが基準価額の下落要因となりました。
- 外貨建資産の為替ヘッジを行わなかったため、オーストラリアドルが対円で下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

## 投資環境

### ＜オーストラリア国債利回り＞

2年 3.93% (前期末3.84%) 5年 4.11% (同3.80%) 10年 4.53% (同4.18%)

### ＜対円為替レート＞

オーストラリアドル／円 95円97銭 (前期末98円21銭)

※上記は当期末の数値です。

## ＜債券市場＞

当期のオーストラリア金利は幅広い年限で上昇しました。

期初にかけては、国内の消費者物価指数（CPI）上昇率が市場予想を上回り早期利下げ期待が後退したことなどから、オーストラリアの国内金利も上昇しました。2024年7月から9月末にかけては、オーストラリア国内の2024年4-6月期CPIを受けて追加利上げ観測が後退したことなどを背景に金利は低下（債券価格は上昇）しました。10月から11月中旬ごろにかけては、小売売上高が予想を上回ったことや雇用統計が堅調だったこと、2024年3Qのコアインフレ率が高止まりしていることなどから金利は上昇しました。期末にかけては、CPIが鈍化したことなどから金利は再び低下しましたが、期を通してみると、オーストラリア金利は上昇しました。

## ＜為替市場＞

当期のオーストラリアドルは、対円で下落しました。

期初から2024年7月中旬ごろにかけては、日銀がマイナス金利政策の解除を発表したものの、緩和的な金融環境を維持する姿勢を表明したことなどから、オーストラリアドルは対円で上昇しました。7月中旬から8月にかけては、日銀が追加利上げを行ったことなどにより、オーストラリアドルは対円で下落しました。その後、日銀が追加利上げに慎重な姿勢を示したことなどからオーストラリアドルが反転上昇して推移しました。期末にかけては、日銀が追加利上げを行ったことなどにより、オーストラリアドルは対円で下落して期末を迎きました。

## 当ファンドのポートフォリオ

主として、オーストラリアドル建ての公社債などに投資を行いました。また、外貨建資産の投資に当たっては、為替ヘッジを行いませんでした。

ファンダメンタルズ分析とモデルに基づくクオント分析を併用して経済と市場価格の関係の調査・分析を行い、オーストラリアの金利水準や市況動向、信用格付けなどを総合的に勘案して投資銘柄を選定し、ポートフォリオを構築しました。

デュレーション戦略では、期初から2024年3月末までは参考指数に対しオーバーウェイトとするポジションをとりました。4月から6月中旬までは参考指数並みとしましたが、6月中旬から10月上旬までは参考指数に対しアンダーウェイトとしました。その後、12月中旬までは参考指数並みとしましたが、12月中旬以降は参考指数に対しオーバーウェイトとするポジションに変更しました。

信用格付けは、期を通じてAAA格、AA格など信用格付けの高い債券を中心に運用を行いました。種別配分では社債、地方債の組み入れを機動的に変化させながら非国債の組み入れを維持しました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は+1.0%となり、参考指数であるブルームバーグオーストラリア国債インデックス（Bloomberg AusBond Treasury 0+ Yr Index）（円換算ベース）の騰落率+0.3%を上回る結果となりました。

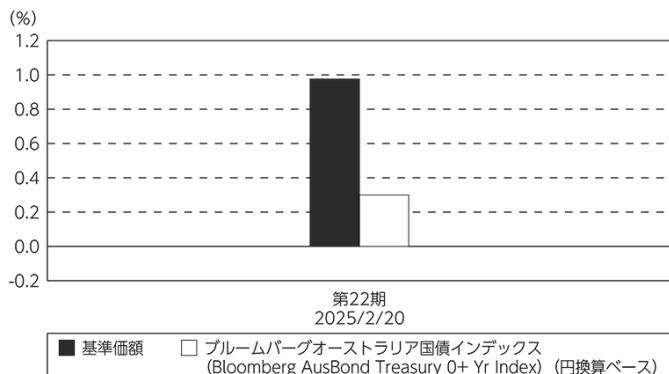
### [プラス要因]

- 信用スプレッドが縮小傾向となる中、投資適格社債や政府関連債をオーバーウェイトとしたことがプラス寄与となりました。

### [マイナス要因]

- 金利が低下する局面において、デュレーション戦略で参考指数に対し小幅にアンダーウェイトとする戦略をとっていたことがマイナス要因となりました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) ブルームバーグオーストラリア国債インデックス（Bloomberg AusBond Treasury 0+ Yr Index）（円換算ベース）は、参考指数です。

## ○今後の運用方針

---

主として、オーストラリアドル建ての公社債などに投資を行います。また、外貨建資産の投資に当たっては、原則として為替ヘッジを行わない方針です。

ファンダメンタルズ分析とモデルに基づくクオント分析を併用して経済と市場価格の関係の調査・分析を行い、オーストラリアの金利水準や市況動向、信用格付けなどを総合的に勘案して投資銘柄を選定し、ポートフォリオを構築します。

中央銀行であるオーストラリア準備銀行（RBA）は、2025年2月18日の金融政策決定会合で政策金利を0.25%引き下げ、4.10%とすることを決定しました。このような環境下、ポートフォリオのデュレーションは、参考指標対比で小幅にオーバーウェイトとするポジションにて運用を開始する方針です。また、引き続き社債を中心とする非国債への配分を継続する方針です。

## ○当ファンドのデータ

(2025年2月20日現在)

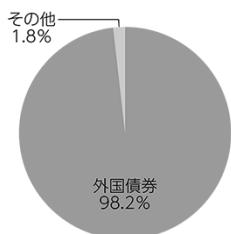
## 【組入上位10銘柄】

	銘柄名	業種／種別等	通貨	国（地域）	比率 %
1	オーストラリア国債 2.5% 2030/5/21	国債証券	オーストラリアドル	オーストラリア	12.0
2	オーストラリア国債 1% 2030/12/21	国債証券	オーストラリアドル	オーストラリア	8.1
3	ニューサウス・ウェールズ州債 4% 2026/5/20	地方債証券	オーストラリアドル	オーストラリア	4.9
4	南オーストラリア債 3% 2026/7/20	地方債証券	オーストラリアドル	オーストラリア	4.8
5	クイーンズランド州債 1.75% 2031/8/21	地方債証券	オーストラリアドル	オーストラリア	4.7
6	クイーンズランド州債 1.75% 2034/7/20	地方債証券	オーストラリアドル	オーストラリア	4.2
7	オーストラリア国債 1.25% 2032/5/21	国債証券	オーストラリアドル	オーストラリア	3.3
8	KFW 3.2% 2026/9/11	特殊債券	オーストラリアドル	ドイツ	3.2
9	ニューサウス・ウェールズ州債 2.25% 2041/5/7	地方債証券	オーストラリアドル	オーストラリア	3.1
10	オーストラリア国債 2.75% 2041/5/21	国債証券	オーストラリアドル	オーストラリア	3.1
組入銘柄数				36銘柄	

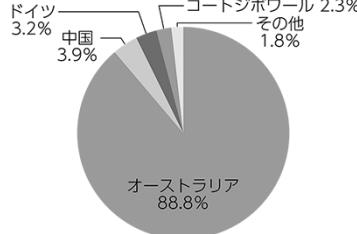
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国（地域）につきましては、発行体の国籍（所在国）などを表示しております。

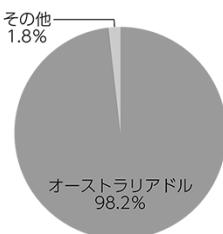
## 【資産別配分】



## 【国別配分】



## 【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては、発行体の国籍（所在国）などを表示しております。

(注) その他には現金等を含む場合があります。

## ○1万口当たりの費用明細

(2024年2月21日～2025年2月20日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他の費用 ( 保管費用 )	円 6 (6)	% 0.018 (0.018)	(a) その他の費用=期中のその他の費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合計	6	0.018	
期中の平均基準価額は、33,851円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入しております。

## ○売買及び取引の状況

(2024年2月21日～2025年2月20日)

## 公社債

		買付額	売付額
外 国	オーストラリア	千オーストラリアドル 9,602	千オーストラリアドル 19,800
		地方債証券 5,611	6,937
		社債券(投資法人債券を含む) —	5,715 ( 3,000 )

(注) 金額は受渡代金です(経過利子分は含まれていません)。

(注) 単位未満は切捨てています。

(注) ( ) 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

(注) 社債券(投資法人債券を含む)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれていません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年2月21日～2025年2月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2025年2月20日現在)

## 外国公社債

## (A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
オーストラリア	千オーストラリアドル 141,200	千オーストラリアドル 121,384	千円 11,649,286	% 98.2	% —	% 61.4	% 11.4	% 25.4
合 計	141,200	121,384	11,649,286	98.2	—	61.4	11.4	25.4

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する邦貨換算金額（評価額）の比率です。

(注) 信用格付については、原則として価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 時価については、原則として金融商品取引業者、外国証券会社および価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 金額の単位未満は切捨てています。

## (B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末						償還年月日
	利 率	額面金額	評 価 額		外貨建金額	邦貨換算金額	
オーストラリア		%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル			
国債証券	オーストラリア国債 2.75	4,000	3,776	362,409	2029/11/21		
	オーストラリア国債 2.5	16,000	14,793	1,419,711	2030/5/21		
	オーストラリア国債 1.0	12,000	10,036	963,174	2030/12/21		
	オーストラリア国債 1.25	5,000	4,043	388,016	2032/5/21		
	オーストラリア国債 3.75	1,500	1,415	135,846	2034/5/21		
	オーストラリア国債 2.75	1,500	1,277	122,630	2035/6/21		
	オーストラリア国債 2.75	5,000	3,833	367,915	2041/5/21		
地方債証券	豪州首都圏特別地域債 1.75	2,000	1,835	176,162	2029/5/22		
	ニューサウス・ウェールズ州債 1.75	2,500	1,891	181,570	2034/3/20		
	ニューサウス・ウェールズ州債 2.25	6,000	3,866	371,023	2041/5/7		
	ニューサウス・ウェールズ州債 4.0	6,000	5,996	575,451	2026/5/20		
	クイーンズランド州債 1.75	7,000	5,828	559,372	2031/8/21		
	クイーンズランド州債 1.75	7,000	5,191	498,246	2034/7/20		
	南オーストラリア州債 3.0	6,000	5,914	567,568	2026/7/20		
	南オーストラリア州債 1.75	4,000	3,244	311,380	2032/5/24		
	南オーストラリア州債 1.75	3,000	2,249	215,909	2034/5/24		
	TREASURY CORP ピクトリア州債 1.5	2,000	1,634	156,834	2031/9/10		
	TREASURY CORP ピクトリア州債 2.0	4,000	2,923	280,551	2035/9/17		
	TREASURY CORP ピクトリア州債 2.4	1,500	805	77,331	2050/8/18		
	ピクトリア州債 2.5	3,000	2,757	264,618	2029/10/22		
	ピクトリア州債 1.5	3,000	2,531	242,926	2030/11/20		
	ピクトリア州債 2.25	3,500	2,701	259,243	2034/11/20		

インベスコ オーストラリア債券 マザーファンド

銘 柄	利 率	額面金額	当 期 末		
			評 価 額	外貨建金額	邦貨換算金額
			償還年月日		
オーストラリア	%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円	
特殊債券 (除く金融債)	AFRICAN DEVELOPMENT BANK	1.1	3,000	2,834	272,002
	ASIAN INFRASTRUCTURE INV	1.0	3,000	2,884	276,790
	ASIAN INFRASTRUCTURE INV	4.0	2,000	1,972	189,296
	欧州投資銀行	0.75	2,000	1,841	176,744
	欧州投資銀行	1.3	3,000	2,471	237,214
	KFW	3.2	4,000	3,940	378,164
	NATIONAL HOUSING FIN	2.38	2,000	1,856	178,183
普通社債券 (含む投資法人債券)	COMMONWEALTH BANK AUST	4.2	2,000	1,997	191,719
	DEXUS FINANCE PTY	3.0	1,500	1,265	121,415
	GENERAL PROPERTY TRUST	2.849	1,200	967	92,891
	GPT WHL OFFICE FD NO1	2.525	2,000	1,959	188,093
	NBN	1.0	3,000	2,919	280,173
	UNIVERSITY OF SYDNEY	3.75	3,000	2,989	286,928
合 計				11,649,286	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場仲値により邦貨換算したものです。

(注) 時価については、原則として金融商品取引業者、外国証券会社および価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 金額の単位未満は切捨てています。

## ○投資信託財産の構成

(2025年2月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 11,649,286	% 98.2
コール・ローン等、その他	214,300	1.8
投資信託財産総額	11,863,586	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) 当期末における外貨建純資産 (11,863,147千円) の投資信託財産総額 (11,863,586千円) に対する比率は100.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年2月20日における邦貨換算レートは、1オーストラリアドル=95.97円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年2月20日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	11,909,620,900
公社債(評価額)	135,686,752
未収入金	11,649,286,192
未収利息	46,146,302
前払費用	77,613,452
(B) 負債	888,202
未払金	49,519,521
未払解約金	46,034,238
(C) 純資産総額(A-B)	3,485,283
元本	11,860,101,379
次期繰越損益金	3,593,249,260
(D) 受益権総口数	8,266,852,119
1万口当たり基準価額(C/D)	3,593,249,260円
	33,007円

## &lt;注記事項&gt;

(貸借対照表関係)

1. 期首元本額	4,320,113,771円
期中追加設定元本額	38,682,977円
期中一部解約元本額	765,547,488円
2. 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額	
インベスコ オーストラリア債券ファンド (毎月決算型)	3,578,957,111円
インベスコ オーストラリア債券ファンド (年1回決算型)	14,292,149円
合計	3,593,249,260円

## ○損益の状況 (2024年2月21日～2025年2月20日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取利息	332,824,783
支払利息	332,825,404
(B) 有価証券売買損益	△ 621
売買益	△ 129,956,446
売買損	209,174,810
(C) 保管費用等	△ 339,131,256
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 2,362,521
(E) 前期繰越損益金	200,505,816
(F) 追加信託差損益金	9,801,535,016
(G) 解約差損益金	93,611,458
(H) 計(D+E+F+G)	△1,828,800,171
	8,266,852,119
	次期繰越損益金(H)
	8,266,852,119

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 保管費用等は、外貨建資産の保管に係る費用等です。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。